

# 収 支 計 算 書

外貿埠頭事業会計

(単位:円)

科 目	収入予算額	収入資金額	差 額	科 目	支出予算額	支出資金額	差 額
(1) 予算取引	円 9,903,926,000	円 9,246,410,308	円 657,515,692	(1) 予算取引	円 10,664,884,000	円 8,433,254,020	円 △2,231,629,980
(款) 業務収入	9,333,909,000	9,054,570,768	279,338,232	(款) 業務費	6,080,623,000	4,782,603,722	△1,298,019,278
(項) 外貿埠頭業務収入	8,189,776,000	8,125,911,273	63,864,727	(項) 業務管理費	3,402,302,000	3,104,970,845	△297,331,155
(項) 業務雑収入	1,144,133,000	928,659,495	215,473,505	(項) 維持改修費	2,418,335,000	1,431,287,563	△987,047,437
(款) 業務外収入	90,017,000	101,439,540	△11,422,540	(項) 一般管理費	259,986,000	246,345,314	△13,640,686
(項) 利息収入	60,600,000	65,941,426	△5,341,426	(款) 業務外支出	3,562,437,000	3,539,638,318	△22,798,682
(項) 業務外雑収入	29,417,000	35,498,114	△6,081,114	(項) 支払利息	274,637,000	252,226,975	△22,410,025
(款) 借入金	480,000,000	90,400,000	389,600,000	(項) 元金償還金	3,283,528,000	3,283,527,204	△796
(項) 長期借入金	480,000,000	90,400,000	389,600,000	(項) 借入金等取扱諸費	4,272,000	3,884,139	△387,861
				(款) 外貿埠頭建設費	871,824,000	111,011,980	△760,812,020
				(項) 外貿埠頭建設費	869,220,000	110,890,000	△758,330,000
				(項) 附帯事務費	2,604,000	121,980	△2,482,020
(2) 予算外取引	-	4,528,877,443	-	(款) 予備費	150,000,000	0	△150,000,000
未収金回収収入	-	200,708,239	-	(項) 予備費	150,000,000	0	△150,000,000
有価証券振替収入	-	4,199,481,909	-				
預り金収入	-	128,660,688	-	(2) 予算外取引	-	4,645,577,402	-
貯蔵品他会計売却収入	-	26,607	-	投資有価証券購入支出	-	2,799,041,000	-
				未払金支出	-	1,360,070,884	-
				経過利息支出	-	7,568,900	-
				預り金納付支出	-	128,660,058	-
				敷金返還支出	-	337,500,000	-
				前受金支出	-	35,160	-
				仮払金支出	-	12,701,400	-
当期収入資金合計額(A)	9,903,926,000	13,775,287,751	△3,871,361,751	当期支出資金合計額(C)	10,664,884,000	13,078,831,422	2,413,947,422
前期繰越資金額	-	5,891,218,448	-	当期資金収支差額(A)-(C)	-	696,456,329	-
収入合計額(B)	-	19,666,506,199	-	次期繰越資金額(B)-(C)	-	6,587,674,777	-

(注) 1.業務雑収入の差額は、市有地の転貸が不要となったため、収入が減少したことによるものです。  
2.利息収入の差額は、預金及び有価証券の利率の上昇に伴うものです。  
3.業務外雑収入の差額は、本牧A-8号電気設備撤去に伴う発生材売却収入及び本牧A-6号クレーン破損事故による損害保険金収入によるものです。  
4.長期借入金の差額は、クレーン製作工事の工期延長に伴い、資金調達を翌年度へ繰越したことによるものです。

(注) 1.業務管理費の差額は、予定していた市有地の賃借が不要となったため、支出が減少したことによるものです。  
2.維持改修費の差額は、工事契約差金によるもの、工事代金の支払時期の差によるもの及び工事の次年度繰越によるものです。  
3.外貿埠頭建設費の差額は、仕様の変更等により工期を延長し、出来高払いとしたため支出が減少したことによるものです。

# 収 支 計 算 書

公共コンテナターミナル管理運営事業会計

(単位:円)

科 目	収入予算額	収入資金額	差 額	科 目	支出予算額	支出資金額	差 額
(1) 予算取引	円 438,456,000	円 377,153,457	円 61,302,543	(1) 予算取引	円 438,456,000	円 325,834,265	円 △112,621,735
(款) 業 務 収 入	438,431,000	377,091,005	61,339,995	(款) 業 務 費	438,191,000	325,569,265	△112,621,735
(項) 指定管理料	164,464,000	159,205,000	5,259,000	(項) 業務管理費	244,223,000	181,784,776	△62,438,224
(項) 受託料収入	273,967,000	217,886,005	56,080,995	(項) 維持改修費	186,630,000	141,018,277	△45,611,723
(款) 業 務 収 入	25,000	62,452	△37,452	(項) 一般管理費	7,338,000	2,766,212	△4,571,788
(項) 利息収入	25,000	62,452	△37,452	(款) 業 務 外 支 出	265,000	265,000	-
				(項) 支払利息	15,000	15,000	-
				(項) 元金償還金	250,000	250,000	-
(2) 予算外取引	-	2,784,949,414	-	(2) 予算外取引	-	2,828,929,621	-
未収金回収収入	-	55,666,085	-	未払金支出	-	62,501,984	-
預り金収入	-	2,729,283,329	-	預り金納付支出	-	2,766,427,637	-
当期収入資金合計額(A)	438,456,000	3,162,102,871	△2,723,646,871	当期支出資金合計額(C)	438,456,000	3,154,763,886	2,716,307,886
前期繰越資金額	-	173,062,182	-	当期資金収支差額 (A)-(C)	-	7,338,985	-
収入合計額(B)	-	3,335,165,053	-	次期繰越資金額 (B)-(C)	-	180,401,167	-

(注) 受託料収入の差額は、未収金計上によるものです。

(注) 業務管理費、維持改修費、一般管理費の差額は、未払金計上によるものです。

# 収 支 計 算 書

環境整備基金事業会計

(単位:円)

科 目	収入予算額	収入資金額	差 額	科 目	支出予算額	支出資金額	差 額
(1) 予算取引	円 12,373,000	円 14,459,417	円 △2,086,417	(1) 予算取引	円 18,636,000	円 15,343,969	円 △3,292,031
(款) 業 務 収 入	12,373,000	14,459,417	△2,086,417	(款) 業 務 費	18,636,000	15,343,969	△3,292,031
(項) 基金運用収入	12,373,000	14,459,417	△2,086,417	(項) 環境整備管理費	1,217,000	156,152	△1,060,848
				(項) 環境整備事業費	17,419,000	15,187,817	△2,231,183
(2) 予算外取引	-	787,355	-	(2) 予算外取引	-	201,357,785	-
未収金回収収入	-	787,355	-	未払金支出	-	878,772	-
				投資有価証券購入支出	-	200,000,000	-
				経過利息支出	-	479,013	-
当期収入資金合計額(A)	12,373,000	15,246,772	△2,873,772	当期支出資金合計額(C)	18,636,000	216,701,754	198,065,754
前期繰越資金額	-	248,628,442	-	当期資金収支差額 (A)-(C)	-	△201,454,982	-
収入合計額(B)	-	263,875,214	-	次期繰越資金額 (B)-(C)	-	47,173,460	-

(注) 環境整備管理費の差額は、未払金計上によるものです。  
環境整備事業費の差額は、放流魚種の変更による購入単価の低下によるものです。

# 収 支 計 算 書

建設発生土受入事業会計

(単位:円)

科 目	収入予算額	収入資金額	差 額	科 目	支出予算額	支出資金額	差 額
(1) 予算取引	円 1,468,100,000	円 1,486,376,591	円 △18,276,591	(1) 予算取引	円 1,468,100,000	円 1,057,386,708	円 △410,713,292
(款) 業 務 収 入	1,465,550,000	1,464,823,500	726,500	(款) 業 務 費	1,468,100,000	1,057,386,708	△410,713,292
(項) 受託業務収入	1,465,550,000	1,464,823,500	726,500	(項) 建設発生土受託管理費	76,725,000	70,519,406	△6,205,594
(項) 建設発生土受託事業費				(項) 建設発生土受託事業費	1,391,375,000	986,867,302	△404,507,698
(款) 業 務 外 収 入	2,550,000	21,553,091	△19,003,091				
(項) 業務外雑収入	2,550,000	21,553,091	△19,003,091				
(2) 予算外取引	-	5,320,793,515	-	(2) 予算外取引	-	5,590,593,459	-
未収金回収収入	-	227,353	-	未払金支出	-	219,189,106	-
預り金収入	-	5,320,566,162	-	預り金納付支出	-	5,371,404,353	-
当期収入資金合計額(A)	1,468,100,000	6,807,170,106	△5,339,070,106	当期支出資金合計額(C)	1,468,100,000	6,647,980,167	5,179,880,167
前期繰越資金額	-	689,118,928	-	当期資金収支差額 (A)-(C)	-	159,189,939	-
収入合計額(B)	-	7,496,289,034	-	次期繰越資金額 (B)-(C)	-	848,308,867	-

(注) 業務外雑収入の差異は、中継所土砂受入・船積み及び埋立地内管理等業務委託の契約解除に伴う違約金収入によるものです。

(注) 建設発生土受託事業費の差額は、契約差金、未払金計上によるものです。